

社員の方にご覧いただけるよう掲示・回覧いただきますようお願い致します。

回 覧 印																				
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

コムス倶楽部通信

VOL349
2024/7月号

★ 申込期間延長！厚生委員会 KOMS ゴルフ大会！ ★

恒例の「KOMS ゴルフ大会」を下記の日程にて開催します！
詳細は、同封の案内状をご確認下さい♪皆様のお申込みをお待ちしております！



日 程：令和6年8月10日（土）
午前7時37分 第一組スタート
会 場：朝日野カントリー倶楽部
（滋賀県東近江市鈴町1170）
参加定員：14組56名 ※先着申込順

★ 家庭常備薬 斡旋のご案内 ★

皆様の健康管理と生活防衛の一助として、家庭常備薬等の斡旋を実施します。
特納品（疾病予防の一環として特別限定販売されている商品）や夏季推奨品として、
虫除けスプレーや日焼け止めなど、特別企画商品がお買い求めいただけます♪
申込書は封入又は別便でお届けしておりますので、従業員様へ配布いただき、お取り
まとめの上、是非ともお申込み下さい♪

申込期限：織商事務局窓口 → 7月31日（水）まで
白石薬品(株)郵送 → 8月 1日（木）必着
*どちらにお届けいただいても結構です♪

納品時期：8月下旬頃の予定

夏に向けた
対策に！



支払方法：現品到着後、同封されている納付書にてお振込み下さい。
*ご担当者様にはお手数をおかけしますが、ご協力下さい。

コムス倶楽部 <月～金曜日 午前9時～午後5時>
〒600-8009 京都市下京区四條通室町東入函谷鉾町78番地
京都経済センター6階 京都織物卸商業組合内
TEL:075-353-1010 FAX:075-353-1013

織商HP <https://www.fashion-kyoto.or.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/koms.orisyo>

★ コムス倶楽部 会報誌のメール配信について ★

紙媒体で郵送している本会報誌を、順次、「メール配信」に切り替えてまいります。
メール配信にご登録いただくことで、社内での閲覧が簡単にできるメリットがありますので、この機会に是非、ご登録下さい。

◆メールにてご登録する場合

「koms-news@fashion-kyoto.or.jp」宛に、件名を「メール配信登録」とし、

① 会社名 ② 担当者名 ③ 受信するメールアドレスを入力の上、送信して下さい。

◆QRコードを読み取りご登録する場合

お手元のスマートフォンより、右記のQRコードを読み取りの上、
各項目を入力の上、ご登録下さい。



★ 窓口取扱いチケットのご案内 ★

◎ご利用の際は、コムス倶楽部窓口で『会員証』をご提示の上、お買い求め下さい。

☆ 映画鑑賞券（TOHOシネマズ、T・ジョイ京都）

プレミアム会員 1枚 1,000円 一般会員 1枚 1,200円

☆ ガソリンチケット（1冊券 100枚綴・税込） ※令和6年7月1日より

※モリカワ商事㈱のサービスステーション（府内9箇所）で利用できるチケットです。

ハイオク 1冊 18,460円 レギュラー 1冊 17,360円

☆ 展覧会チケット（◎はチケットの取り扱い期日）

◇ キュビスム展 美の革命〔京都市京セラ美術館〕3月20日～7月7日 ◎会期終了まで

販売価格	一般	1,710円	高大生	1,080円	小中生	630円
当日価格		2,100円		1,400円		900円

◇ 日本の巨大ロボット群像展〔京都文化博物館〕7月6日～9月1日 ◎会期前日まで

販売価格	一般・ 大学生	1,490円	中高生	1,030円	小学生	470円
当日価格		1,800円		1,300円		700円

◇ 特別展 ネコ〔大阪市立自然史博物館〕7月13日～9月23日 ◎会期前日まで

販売価格	一般	1,490円	高大生	1,210円	小中生	470円
当日価格		1,800円		1,500円		700円

◇ テ・キリコ展〔神戸市立博物館〕9月14日～12月8日 ◎会期前日まで

販売価格	一般	1,680円	大学生	840円		
当日価格		2,000円		1,000円		

☆ 窓口配布チケット

- ・ジャンカラ特別優待券（ルーム料金より30%OFF）
- ・愉快リゾートVIPチケット割引券（お1人1,000円引き）等、各種割引券

(6/26 付再案内)

申込期間を7月5日(金)まで延長します。

6京織商発第160号

令和6年6月10日

組合員商社代表者様

京都織物卸商業組合
厚生委員会・コムス倶楽部

K O M S ゴ ル フ 大 会 開 催 の ご 案 内

- ◆ 開催日：令和6年8月10日(土) 第1組目スタート 午前7時37分予定
- ◆ 場所：朝日野カントリー倶楽部(滋賀県東近江市鈴町1120)
- ◆ 出場資格：組合員商社代表者・役員・社員及びその家族・友人
ハンディキャップ36以内
- ◆ 競技方法：○18ホールストロークプレー ○アウト、イン同時スタート
○Wペリア方式、ローカル特定ルール適用
- ◆ 参加料金：コムス倶楽部 プレミア会員 13,500円 ※令和6年8月登録者対象
(お一人) // 一般会員 15,500円
会員ご家族・ご友人 16,500円
【プレー費・昼食(飲物1杯付)・表彰式での食事代(飲物1杯付)】
※キャディーはつきません。
※朝日野カントリー倶楽部会員は上記の金額より割引がございます。
- ◆ 参加定員：先着申込順 14組56名 ※1名からでもお申込みいただけます。
- ◆ 申込方法：参加申込書に必要事項をご記入の上、申込書に記載のメールアドレス
またはFAXにてお申込み下さい。
※締切後、申込担当者様宛に参加料の請求書をお送り致します。
※お申込後のキャンセルは応じかねますが、同一社内での交替は可能です
ので、開催日の1週間前まで事務局までご連絡下さい。
- ◆ 申込締切：令和6年7月5日(金) ※定員に達し次第受付を終了致します。
- ◆ 入賞：優勝、準優勝、第3位以下、飛び賞、BB等
- ◆ 《協賛予定》ウェスティン都ホテル京都／京都ブライトンホテル／
ホテルオークラ京都・からすま京都ホテル／
ホテルグランヴィア京都
- ◆ その他：競技ルール、留意事項、会場アクセス、組合せ、スタート順等については
後日、改めて参加申込者様宛にご案内致します。
なお、会場までの交通費は参加者各自でご負担下さい。

申込締切：令和6年7月5日（金）

KOMS ゴルフ大会 参加申込書

◆楷書でご記入下さい。（先着 14 組 56 名限定）

エチケット リーダー	参加者氏名	生年月日	ハンディ キャップ	区分 いずれかに○印
	フリガナ	昭和 平成 年 月 日		プレミアム会員 一般会員 家族・友人
	フリガナ	昭和 平成 年 月 日		プレミアム会員 一般会員 家族・友人
	フリガナ	昭和 平成 年 月 日		プレミアム会員 一般会員 家族・友人
	フリガナ	昭和 平成 年 月 日		プレミアム会員 一般会員 家族・友人
	フリガナ	昭和 平成 年 月 日		プレミアム会員 一般会員 家族・友人
	フリガナ	昭和 平成 年 月 日		プレミアム会員 一般会員 家族・友人
	フリガナ	昭和 平成 年 月 日		プレミアム会員 一般会員 家族・友人
	フリガナ	昭和 平成 年 月 日		プレミアム会員 一般会員 家族・友人

※エチケットリーダーの方には◎印をつけて下さい。

※同組ご希望の方は並べてご記入いただき、組の括りが判るよう印を付けて下さい。

※コムス倶楽部プレミアム会員は、令和6年8月現在の登録者を対象と致します。

※2名以下で申込みされた方につきましては、同じく2名以下で申込みがあった他社様と同チームとなり、プレーいただく場合がございますので、ご了承下さい。

〔備考〕

商社名：_____

担当者名：_____

電話番号：_____

【京都織商 厚生委員会・コムス倶楽部 宛

FAX：075-353-1013】

Centre Pompidou



パリ・ポンピドゥー・センター キュビスム展 美の革命

ピカソ、
ブラックから
ドローネー、
シャガールへ

パブロ・ピカソ《輪を持つ少女》
1919年春
Centre Pompidou, Paris, Musée national d'art
moderne - Centre de création Industrielle
(Legs de Baronne Eva Gourgaud en 1965)
© 2023 - Succession Pablo Picasso - BCF (JAPAN)
© Centre Pompidou, MNAM-CCI
/Philippe Migeat/Dist. RMN-GP



THE CUBIST REVOLUTION
AN EXHIBITION FROM THE COLLECTION OF THE CENTRE POMPIDOU, PARIS

50年ぶりの大キュビスム展

2024年
3月20日[水・祝]—7月7日[日] 京都市京セラ美術館

京都市左京区
岡崎円勝寺町124

開館時間 | 10:00-18:00 (入場は17:30まで) 休館日 | 月曜日 (ただし、4月29日と5月6日は開館)

主催 | ポンピドゥー・センター 日本経済新聞社 テレビ大阪 京都新聞 京都市 後援 | 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 協賛 | 大林組 DNP大日本印刷 日本通運 プシュロン ジャパン
協力 | サッポロビール 日本航空 パリ・ポンピドゥー・センター日本友の会

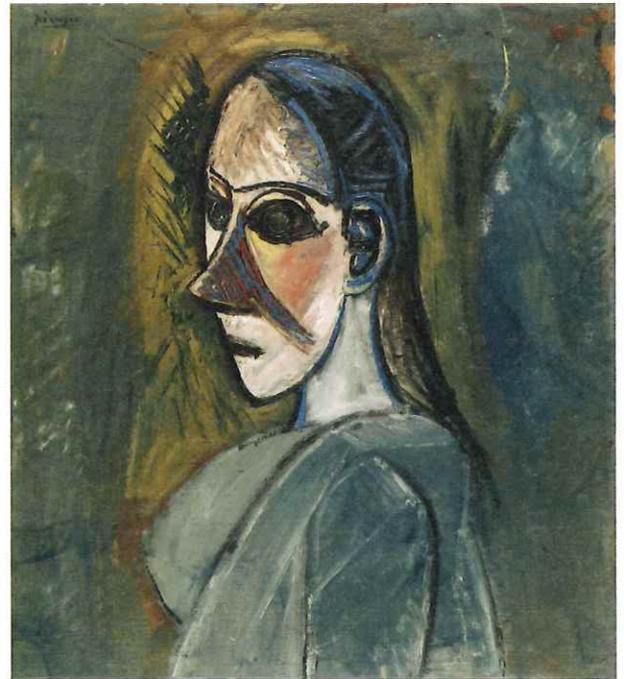
京都市京セラ美術館
Kyoto City KYOCERA Museum of Art

本展は、政府による美術品
補償制度の適用を受けています。文化庁 京都へ

50年ぶりの大キュビズム展、 パリ・ポンピドゥーセンターから50点以上が日本初出品!

20世紀初頭、パブロ・ピカソとジョルジュ・ブラックによって生み出されたキュビズムは、西洋美術にかつてない変革をもたらしました。その名称は、1908年にブラックの風景画が「キューブ（立方体）」と評されたことに由来します。伝統的な遠近法や陰影法による空間表現ではなく、幾何学的に平面化された形を用いて画面を構成する試みは、絵画は現実を再現するというルネサンス以来の常識から画家たちを解放しました。パリの若い芸術家たちに衝撃を与えたキュビズムは、瞬く間に世界中に広まり、以後の芸術の多様な展開に決定的な影響を及ぼします。

本展は、パリ・ポンピドゥーセンターの所蔵品を中心に約130点を展示する、日本では約50年ぶりとなるキュビズムの大型展覧会です。約40人の作家の初来日作品50点以上を含む絵画や彫刻などで、20世紀美術の真の出発点となったキュビズムの全貌を紹介します。



1. パブロ・ピカソ 《女性の胸像》
1907年6-7月/Achat, 1965



2. マルク・シャガール 《白い襟のペラ》
1917年/Dation en 1988



3. フランティシエク・クブカ
《色面の構成》 日本初出品
1910-1911年/Achat, 1957



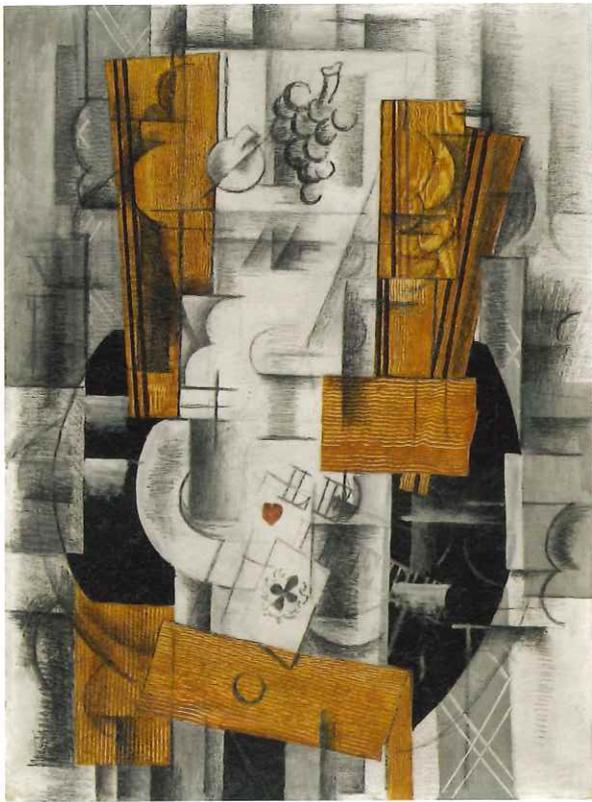
4. マリー・ローランサン
《アポリネールとその友人たち（第2ヴァージョン）》 日本初出品
1909年/Dation en 1973



5. アメデオ・モディリアーニ 《女性の頭部》 日本初出品
1912年/Achat, 1949



6. ジョルジュ・ブラック 《大きな裸婦》 日本初出品
1907年冬-1908年6月/Dation Alex Maguy-Glass, 2002



8. ジョルジュ・ブラック 《果物皿とトランプ》 日本初出品
1913年初頭 / Don de Paul Rosenberg, 1947



7. フェルナン・レジェ 《タグボートの甲板》 日本初出品
1920年 / Legs de Baronne Eva Gourgaud, 1965



10. ジョルジュ・ブラック 《レスタックの高架橋》
1908年初頭 / Dation en 1984



11. フアン・グリス 《朝の食卓》
1915年10月 / Achat, 1947



9. パブロ・ピカソ 《肘掛け椅子に座る女性》
1910年 / Legs de M. Georges Salles en 1967

ポンピドゥーセンター所蔵 / Centre Pompidou, Paris, Musée national d'art moderne - Centre de création industrielle
Copyright © 2023 - Succession Pablo Picasso - BCF (JAPAN) — 1, 9 © ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2023, Chagall® C4310 — 2 © ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2023 C4310 — 6, 8, 10
Photo © Centre Pompidou, MNAM-CCI/Philippe Migeat/Dist. RMN-GP — 1, 3, 5, 7, 11 © Centre Pompidou, MNAM-CCI/Audrey Laurans/Dist. RMN-GP — 4, 9
© Centre Pompidou, MNAM-CCI/Georges Meguerditchian/Dist. RMN-GP — 6, 8, 10 © Centre Pompidou, MNAM-CCI/Adam Rzepka/Dist. RMN-GP — 4 © Centre Pompidou, MNAM-CCI/Hélène Mauri/Dist. RMN-GP — 2

ポンピドゥーセンター

ポンピドゥーセンターは、フランスのポンピドゥー元大統領によって構想され、パリに1977年に開館した複合文化施設です。中核を占める国立近代美術館の近現代美術コレクションは世界屈指の規模を誇り、キュビズムの優品を多く収蔵しています。ブリツカー賞を受賞した2人の建築家、リチャード・ロジャースとレンゾ・ピアノによって設計され、カラフルな配管やチューブ状のエスカレーターがむき出しになったユニークな外観でも知られています。

Centre Pompidou, architectes Renzo Piano et Richard Rogers,
photo: G. Meguerditchian © Centre Pompidou, 2020





日本初出品 ロベール・ドローネー《ノリ市》1910-1912年/ Centre Pompidou, Paris, Musée national d'art moderne - Centre de création industrielle (Achat de l'Etat, 1936 Attribution, 1937) © Centre Pompidou, MNAM-CCI/Georges Meguerditchian/Dist. RMN-GP

チケット情報

観覧料(税込) Admission (tax included)

	当日	前売/団体
一般	2,100円	1,900円
高大生	1,400円	1,200円
小中学生	900円	700円

※団体料金の適用は20名以上 ※未就学児は無料
 ※学生料金でご入場の際には学生証をご提示ください
 ※4月13日[土]・14日[日]・20日[土]・21日[日]は小中高生無料観覧日
 ※障害者手帳等をご持参の方と同伴される介護者1名は無料

前売券販売期間 | 2024年1月19日[金]~3月19日[火]

販売場所 | 展覧会公式サイト、セブンチケット(セブンコード:103-747)、ローソンチケット(Lコード:51820)、チケットぴあ(Pコード:686-759)、楽天チケット、イープラス、CNプレイガイド、京都市京セラ美術館オンラインチケットほか

※購入時に手数料がかかる場合があります

キュビズム展 and WALNUT コラボステッカー付きチケット 【限定500枚】

人気のイラストレーターWALNUT (ウォルナット) が本展のために描き下ろしたステッカーがセットになった特別なチケットです。

販売期間 | 2024年1月19日[金]~
 【予定枚数に達し次第、販売終了】

販売価格 | 2,300円(税込)

販売場所 | 展覧会公式サイト



音声ガイド付きチケット

本展の観覧券と音声ガイド引換券(貸出料金650円(税込))がセットになったお得なチケットです。

販売期間 | 2024年1月19日[金]~3月19日[火]

販売価格 | 2,500円(税込)

販売場所 | セブンチケット

音声ガイド

貸出料金 | 650円(税込)

※お一人様一台につき

美術愛たっぷりのベテラン・三木眞一郎さんとフレッシュな伊駒ゆりえさん。声優のお二人が、やさしく丁寧にキュビズムの世界をナビゲート。まるで会場と一緒に回っているように、作品のみどころ、楽しみ方をご案内します。



ボーナストラックは山田五郎さん!

五郎さんのキュビズム愛が詰まったボーナストラック。

「そもそもキュビズムとは何?」

展示作品をより一層楽しめる山田五郎流補足解説。

美術ファン必聴です。



展覧会公式サイト | <https://cubisme.exhn.jp/>

展覧会アカウントX (旧Twitter) | @cubisme2023_24

お問い合わせ | 京都市京セラ美術館 TEL.075-771-4334



京都市京セラ美術館

Kyoto City KYOCERA Museum of Art

京都市左京区岡崎円勝寺町124

交通案内 |

電車

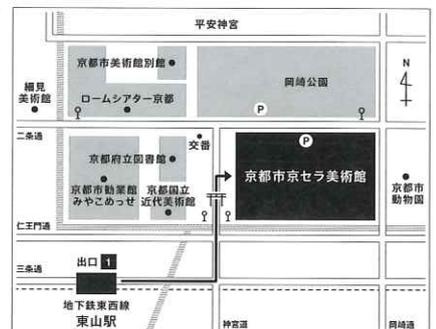
● 地下鉄東西線「東山駅」から徒歩約8分

● 京阪電車「三条駅」から徒歩約16分

バス

● 「岡崎公園 美術館・平安宮前」下車すぐ

● 「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ



GIANT 日本の巨大ロボット群像 ROBOTS

The Core of Japanese Mecha Anime

—鉄人28号、ガンダム、ロボットアニメの浪漫—

2024年 7月6日(土) - 9月1日(日)

■開室時間 / 10:00~18:00(金曜日は19:30まで) ※入場は各30分前まで ■休館日 / 月曜日(ただし7月15日・8月12日は開館)、8月13日(火)

■主催：京都府、京都文化博物館、産経新聞社、関西テレビ放送

■後援：京都府教育委員会、京都市教育委員会、公益社団法人京都市観光連盟、公益社団法人京都市観光協会、KBS 京都、エフエム京都

■協力：AIC、AICライツ、エイケン、エディット、KADOKAWA、キングレコード、クロスメディア、KOBE鉄人PROJECT、シグナル・エムティ、スタジオぬえ、創通、ダイナミック企画、東映、東映アニメーション、東北新社、トムス・エンタテインメント、博報堂DYミュージック&ピクチャーズ、バンダイナムコフィルムワークス、光プロダクション、ピッコウエスト、フライングドッグ、Production I.G.、ボックス、メディアウェーブ、ライツ・イン ■企画：西日本新聞イベントサービス、ひあ ■企画協力：廣田恵介、タルカス(五十嵐浩司)

○公式サイト https://artne.jp/giant_robots/

○展覧会公式X @giant_robotsten

Q #俺たちの巨大ロボット

©AIC ©AICライツ ©スタジオぬえ ©創通・サンライズ ©永井泰 / ダイナミック企画 ©車映 ©光プロダクション / 教島重工 ©光プロ / ショウゲート ©1982. BIGWEST

THE
MUSEUM
OF KYOTO

京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三条高倉

TEL.075-222-0888 www.bunpaku.or.jp

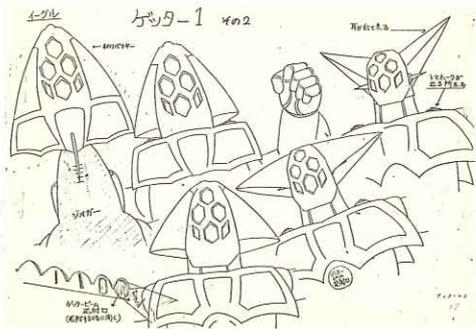
あなたが憧れた巨大ロボットが博物館に出現!

『鉄人28号』(1963年)をロボットアニメの嚆矢として、その後『マジンガーZ』(1972年)の大ヒット、新風を吹き込んだ『機動戦士ガンダム』(1979年)の影響下、現在に至るまで多数のロボットアニメが制作され、魅力的なロボットがデザインされてきました。日本独自ともいえる進化と広がりを見せてきたそのデザインの変遷には、空想上の荒唐無稽なロボットという存在に、映像的な「リアリティ」を与えるために、デザインや設定上での創意工夫が凝らされ、多くのファンを魅了し続けてきました。本展では、近年までのロボットアニメにおけるデザインと映像表現の歴史を、それらの「リアリティ」形成において重要な役割を果たした設定上の「メカニズム」と「大きさ」を軸に検証していきます。その上で「巨大ロボットとは何か?」を観覧者の皆さんとともに考えていきたいと思います。

It has been sixty years since the anime *Tetsujin28* was released on television in 1963. Over the past decades, Japan has repeatedly produced anime series featuring “mecha” or giant robots. What has attracted us to them? This exhibition offers an opportunity to explore giant robot designs from the past to the present and to delve into the essence of their visual appeal.



加藤直之・宮武一貴(宇宙の戦士)(1977年) ©スタジオぬえ



これがゲッター1の変形プロセスだ!
『ゲッターロボ』(1974年) ©ダイナミック企画・東映アニメーション



ルパン三世に登場するロボット兵・ラムダ
『ルパン三世 PART2』(1977年) 第155話 さば愛しきルパンよ
原作:モンキー・パンチ ©TMS



ロボットアニメの嚆矢『鉄人28号』
『鉄人28号』(1963年モノクロアニメ) ©光プロダクション・エイケン



本編物語を牽引する劇中スーパーロボアニメ『ゲキ・ガンガー3』
『機動戦艦ナデシコ』(1996年) ©Production I.G / ナデシコ製作委員会・テレビ東京



会場内
撮影OK!
一部作品を除く
※フラッシュ・動画NG

『装甲騎兵ボトムズ』(1983年) ©サンライズ

■音声ガイド

ご利用料金: 700円(税込)

本展音声ガイドのナレーションは銀河万丈さん、水樹奈々さんが担当します。ぜひ、ご期待ください!



銀河万丈さん
(声優・ナレーター)

TV番組のナレーション、洋画の吹き替えで幅広く活躍。ロボットアニメでは、『機動戦士ガンダム』(ギレン・ザビ役)、『戦艦メカザングル』(ティンブ役)、『装甲騎兵ボトムズ』(ジャン・ポール・ロッチナ役)に出演。



水樹奈々さん
(声優・歌手)

『NARUTO-ナルト-』シリーズ(日向ヒナタ役)、『ONE PIECE』(小紫役)をはじめ、アニメ、吹き替えなど多数の作品の声を担当。歌手としてもライブを精力的に行い、ラジオパーソナリティ、ナレーター等多岐に渡り活躍。

■「ガンダムを歩く」!



(写真は福岡市美術館での展示風景) ©創造・サンライズ



Photo by 産経新聞社

1/1の実物大で床にプリントされたガンダムの展示も。ガンダムの上に乗って、そのサイズをぜひ体感してください。

記念講演会

玩具・プラモから見るロボットアニメ

—マジンガーZからガンダム、そしてファイブスター物語へ

日時: 7月6日(土) 10:30~12:00

会場: 3階フィルムシアター

講師: 五十嵐浩司(アニメーション研究者、本展ゲストキュレーター)、山口洋三(インディペンデント・キュレーター、本展監修者)

定員: 150名 参加費: 無料 (ただし本展入場券(半券可)の提示が必要)

関連イベント「はじめてのロボットプラモデル講座」

プロ講師によるワークショップ!

プラモ制作に初めて挑戦する人なら、対象年齢に限らず広くお楽しみいただけます。夏休みの自由研究にもピッタリです。

日時: 8月25日(日) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30

定員: 各回20組40名(計40組80名)

対象: 小・中学生 ※小学生は要保護者同伴

参加費: 2,500円(税込)

各種イベント詳細・お申込み方法は京都公式サイトを参照ください。
※お申込みは、講演会 6月3日(月)~、ワークショップ 7月1日(月)~、いずれも10:00受付開始。

「描く人、安彦良和」展 相互割引

本展覧会入場券(半券可)の提示で「描く人、安彦良和」展(2024年6月8日~9月1日、兵庫県立美術館)の当日券(一般・大学生)を100円引きで購入いただけます。

※1枚につきお一人様1回限り有効。他の割引との併用不可。

※休館日・開館時間等の詳細は、安彦良和展公式サイトをご確認ください。

観覧料(税込)

	当日	前売/団体
一般・大学生	1,800円	1,600円
中高生	1,300円	1,100円
小学生	700円	500円

※お得な前売券は2024年7月5日(金)までの販売。(会期中は当日券のみ) ※未就学児は無料(ただし、要保護者同伴)。*学生料金で入場の際には学生証をご提示ください。※障がい者手帳などをご提示の方と付き添い1名までは無料。※上記料金が2階総合展示と3階フィルムシアターもご覧いただけます(ただし催事により有料の場合があります)。

【主な入場券販売所】

京都文化博物館、公式オンラインチケット、ローソンチケット(Lコード: 53058)、チケットぴあ(Pコード: 686-876)、セブンチケット(セブンコード: 104-851)、イープラス、CNプレイガイド、アソビュー、楽天チケットほか

交通案内

- ・地下鉄「烏丸御池駅」下車、5番出口から三条通を東へ徒歩約3分
- ・阪急「烏丸駅」下車、16番出口から高倉通を北へ徒歩約7分
- ・京阪「三条駅」下車、6番出口から三条通を西へ徒歩約15分
- ・JR・近鉄「京都駅」から地下鉄へ
- ・市バス「堺町御池」下車、徒歩約2分

THE MUSEUM OF KYOTO
京都文化博物館
〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL.075-222-0888 www.bunpaku.or.jp

※本展の予定や内容は、状況により変更となる場合があります。最新情報は展覧会公式サイトなどでご確認ください。



Special
Exhibition
Cat
What
Cool Hunters!

村田行©

野生ネコからイエネコまで
ネコ科動物の全て！

特別展

ネコ

にゃんと! クールなハンターたち

2024
7/13(土) — **9/23**(月・祝)

開館時間 = 9:30~17:00(入場は16:30まで)

休館日 = 月曜(7月15日、8月5日・12日、9月16日・23日は開館)、7月16日(火)、9月17日(火)

お問合せ = 大阪市総合コールセンター(なにわコール) 06-4301-7285 ※混雑時は入場を制限する場合があります。

主催 = 大阪市立自然史博物館、読売新聞社、関西テレビ放送 後援 = 大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会
協賛 = 大和ハウス工業、非破壊検査 特別協力 = 北九州市立いのちのたび博物館



 **Osaka Museum of Natural History**
大阪市立自然史博物館

ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)



ポブキャット



ジャガー

見どころ1 世界の 野生ネコ科動物が 勢揃い!

ネコ科の起源と進化から、地球上に生息する40種の野生ネコ科動物を全種紹介し、様々な環境に適応するハンターであるネコ科の特徴を剥製や骨格標本で解説します。



チーター

ゼーんぶ ネコ!

哺乳類の中で完全に肉食に特化した“究極のハンター”、ネコ科。現在、40種の野生ネコ科動物が地球上の多様な環境に生息し、生態系のさまざまな生き物と関わりあって暮らしています。本展では、身近ではほとんど見られないクールでカッコいい野生ネコ科動物から身近なイエネコまで、最新の研究に基づいてネコ科動物の全てに科学で迫ります。

※生きているネコは展示していません。

体験展示

ヤマネコの毛皮を触ったり、マーキングの匂いを嗅いだりしてみよう!



グッズも
ぜーんぶネコ!
人気イラストレーター・松尾ミユキさんのオリジナルグッズも!



本展オリジナルキャラクター登場!
会場の中でみなさんを案内します!



【音声ガイド】ナビゲーター 横山由依さん(女優・タレント)
京都府木津川市出身。2021年12月9日に行われた卒業公演でAKB48を卒業。AKB48時代、2015年12月8日から2019年3月31日までの約3年4か月に渡り、二代目総監督を務める。現在は女優・タレントとして活動中。
ネコ好きで知られる、元AKB48の横山由依さんがネコ科の動物たちの魅力を科学的に解説します。



見どころ2 フィールド研究 で探る! 日本のヤマネコ

イリオモテ
ヤマネコ

日本に生息するイリオモテヤマネコとツシマヤマネコは何を食べてどのように生きているのか、彼らの生態をフィールド研究に基づいて詳しく紹介します。



イリオモテヤマネコ

ヤエヤマオコウモリ

ツシマ
アカガエル



アカネズミ



ツシマヤマネコ

見どころ3 イエネコを科学しよう!

ペットで人気のイエネコは野生ネコ科動物の特徴を色濃く残しています。イエネコを科学的にみてみよう。最新&注目のイエネコ研究も紹介します。

【入場料】	大人	高大生	小中生
当日	1,800円	1,500円	700円
前売・団体	1,600円	1,300円	500円

※未就学児は無料 ※障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料(要証明) ※高大生は要学生証 ※上記特別入場料で、大阪市立自然史博物館常設展も入場可能(当日限り) ※団体料金は20名以上 ※前売券は2024年6月1日(土)から7月12日(金)まで

6月1日(土)~チケット発売開始!
各主要プレイガイドにて販売

展覧会公式サイト:
<https://www.ktv.jp/event/nekoten/>



お問合せ: 大阪市総合コールセンター(なにわコール)
06-4301-7285 受付時間/8:00~21:00(年中無休)

Osaka Museum of Natural History
大阪市立自然史博物館

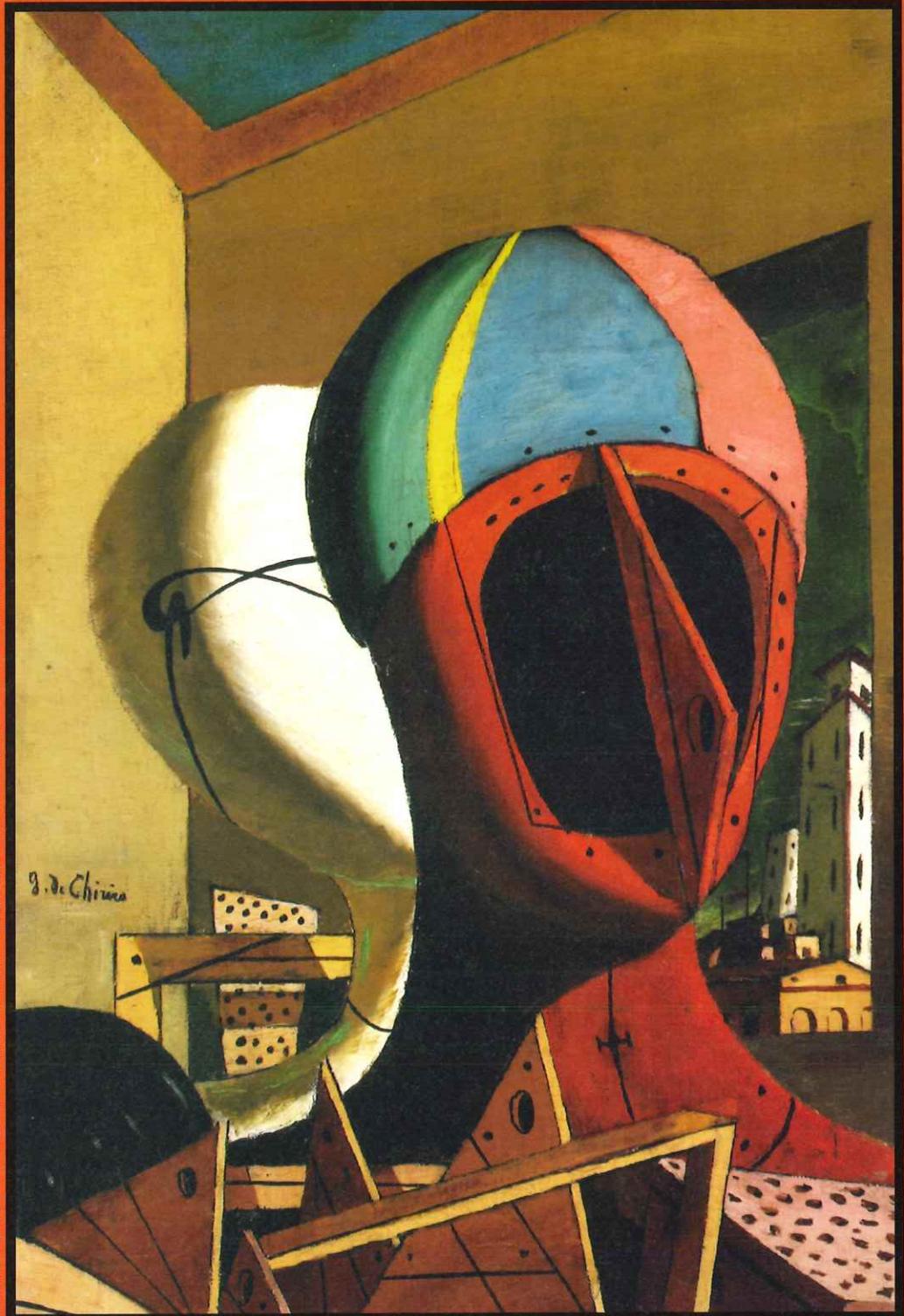
ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23



交通: Osaka Metro御堂筋線「長居」3号出口・東へ約800m、JR阪和線「長居」東出口・東へ約1km、大阪シティバス「長居東」停留所。車でお越しの場合は、長居公園内の南駐車場、地下駐車場をご利用ください(有料)。

9.14 (土) ^{2024.} 12.8 (日) 神戸市立博物館

Giorgio De Chirico: Metaphysical Journey



《絵画「メタフィジカル・ジャーニー」》 1924年 油彩、木板上、20.0×15.0cm、神戸市立博物館蔵（神戸市立博物館より複製）
© Castello di Rivoli Museo d'Arte Contemporanea, Rivoli-Turin, long-term loan from Fondazione Cerruti © Giorgio de Chirico, by SIAE 2024

メタフィジカル展

不思議の世界へ、ようこそ。

主催 | 神戸市立博物館、朝日新聞社、
関西テレビ放送
後援 | イタリア大使館
特別協賛 | **大和証券グループ**
協賛 | 大和ハウス工業、NISSHA
協力 | ジョルジョ・エ・イーザ・デ・キリコ財団、
メタモルフोज財団、日本航空、
日本貨物航空、ルフトハンザ カーゴ AG、
ITAエアウェイズ

KOBE CITY MUSEUM

公式サイトURL | <https://dechirico.exhibit.jp/> | 問い合わせ先 | 078-391-0035 ※最新情報は展覧会公式サイト等でお知らせします。



Ambasciata d'Italia
Tokyo



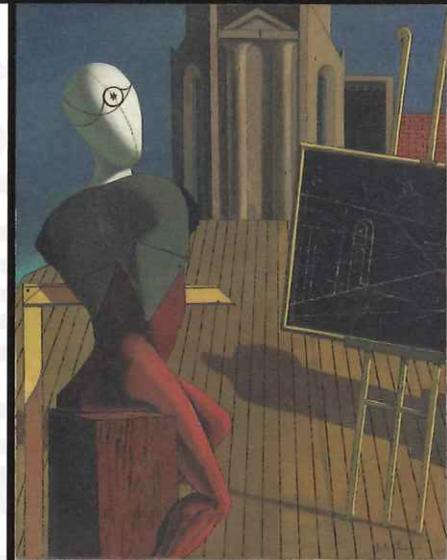
ジョルジョ・デ・キリコ、1932年
© Man Ray 2015 Trust / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo 2023, Image: Tellimage, Paris

デ・キリコ展

イタリア人の両親のもとギリシアで生を受けたジョルジョ・デ・キリコ(1888-1978)。1910年頃から、簡潔明瞭な構成で広場や室内を描きながらも、歪んだ遠近法、一見すると脈絡のないモチーフの配置、幻想的な雰囲気によって、日常の奥に潜む非日常を表した絵画を描き始めます。後に「形而上絵画」と名付けた1910年代の作品は、サルバドール・ダリやルネ・マグリットといったシュルレアリスムの画家をはじめ、数多くの芸術家に衝撃を与えました。1919年以降は伝統的な絵画技法に興味を抱くようになり、古典絵画の様式へと回帰していきます。それと同時に以前の形而上絵画の題材を取り上げた作品も頻りに制作するなど、90歳で亡くなるまで創作を続けました。

本展はデ・キリコのおよそ70年にわたる画業を「イタリア広場」「形而上的室内」「マヌカン」などのテーマに分け、初期から晩年までの絵画を余すところなく紹介。さらに彼が手掛けた彫刻や舞台美術も展示する、日本では10年ぶりの大規模な回顧展です。デ・キリコ芸術の全体像に迫り、その唯一無二の表現力を堪能できるまたない機会となるでしょう。

Giorgio de Chirico (1888-1978) was born in Greece to Italian parents. From around 1910, he started to paint the strangeness concealed behind ordinary things by using distorted perspectives, disconnected motifs, and a fantastical ambience set within clear and concise depictions of public squares and private interiors. Later defined as "metaphysical painting" by the artist, his works from the 1910s stunned many artists, including the Surrealist painters Salvador Dalí and René Magritte. After 1919, de Chirico developed an interest in traditional painting techniques and returned to a classical style of painting. At the same time, he frequently produced works that drew on motifs from the early metaphysical paintings. De Chirico continued to work until his death at age 90. Providing a thorough introduction to paintings from the early period through to the artist's final years, the exhibition spans nearly 70 years of de Chirico's work divided by themes, including "Piazza d'Italia (Italian Piazza)", "Metaphysical Interior" and "Mannequin". This large-scale retrospective, the first in ten years to be shown in Japan, also includes sculptures and set designs. It is a very rare opportunity to understand de Chirico's art and to enjoy his unique powers of expression.



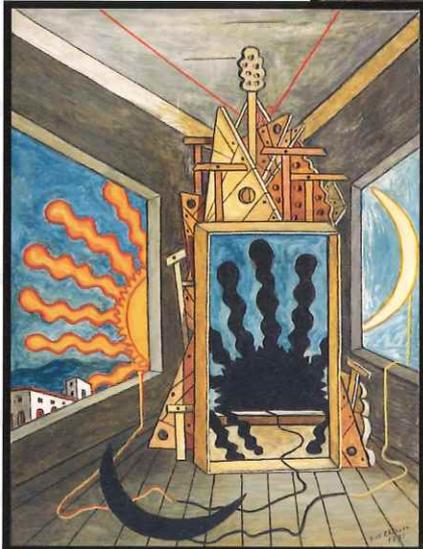
予言者 1914-15年 油彩・カンヴァス
ニューヨーク近代美術館 (James Thrall Soby Bequest)
Digital Image, The Museum of Modern Art, New York / Scala, Firenze
© Giorgio de Chirico, by SIAE 2024



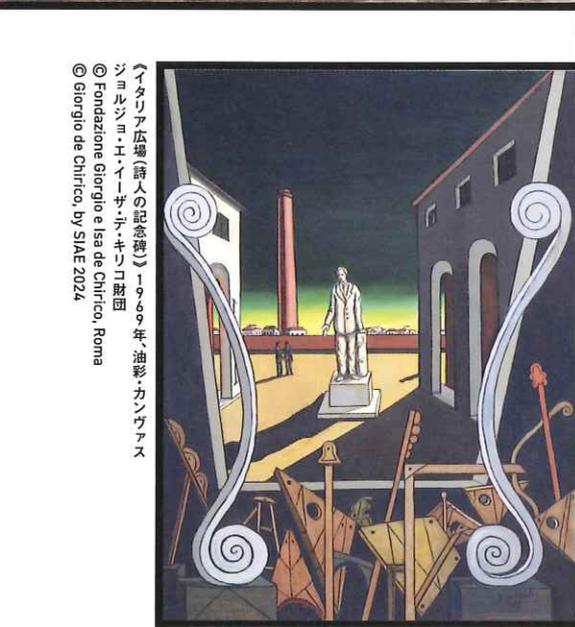
《南の歌》1930年頃、油彩・カンヴァス
ウッメイ美術館群「ウッメイ近代美術館」
Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi
© Giorgio de Chirico, by SIAE 2024

20世紀美術に 衝撃を与えた 孤高の画家！

（バラ色の塔のあるイタリア広場）1934年頃、油彩・カンヴァス
トレント・エロヴェレト近代美術館（「コレクション」より長期貸与）
© Archivio Fotografico e Mediateca Mart
© Giorgio de Chirico, by SIAE 2024



《燃えつきた太陽のある形而上的室内》1971年、油彩・カンヴァス
ジョルジョ・エ・イーザ・デ・キリコ財団
© Fondazione Giorgio e Isa de Chirico, Roma
© Giorgio de Chirico, by SIAE 2024



《イタリア広場（詩人の記念碑）》1969年、油彩・カンヴァス
ジョルジョ・エ・イーザ・デ・キリコ財団
© Fondazione Giorgio e Isa de Chirico, Roma
© Giorgio de Chirico, by SIAE 2024

9.14 (土) 2024. 12.8 (日) 神戸市立博物館

※休館日、開室時間、観覧料については詳細が決まり次第展覧会公式サイト等でお知らせします。
〒650-0034 神戸市中央区京町24番地
OJR「三ノ宮」駅、阪急「阪神」神戸三宮駅、神戸市営地下鉄（西神・山手線）・ポートライナー「三宮」駅から南西へ徒歩約10分
OJR「阪神」元町駅から南東へ徒歩約10分
神戸市営地下鉄（海岸線）「旧居留地・大丸前」駅から南東へ徒歩約8分
新幹線「新神戸」駅から神戸市営地下鉄（西神・山手線）に乗換え、「三宮」駅下車
神戸空港からポートライナーで「三宮」駅下車 ※博物館には駐車場がありません。お近くの有料駐車場をご利用ください。

お問い合わせ 078-391-0035
公式サイト <https://dechirico.exhibit.jp/>
X @dechirico2024
Instagram @dechirico_japan

